指定金融機関による
公金取扱開始
（昭和53年4月1日）

町議会が多良峡トンネル実現を
県へ陳情
（昭和52年3月8日）

ごみの収集事業がはじまる（昭和50年5月12日）

上石津第1トンネル起工式（昭和55年12月14日）

上石津消防署庁舎竣工開署式
（昭和54年9月30日）

昭和46年
3月3日　町長に桑原久富氏
　　過疎地域の指定をうける
4月　牧田保育園が完成
5月15日　大垣地域広域市町村圏協議会が発足
7月28日
8月31日　23号台風で死者1、家屋流出、道路決壊、耕地の埋没など推定7億5千万円以上の被害
10月1日　時小学校が完成。時山小学校を統合
3月20日　水資源開発公団に対し三重用水事業水使用に町が同意
昭和47年
9月5日　第2次農業構造改善事業で茶園と栗園の造成起工式
10月5日　農村地域工業導入法の指定をうける
12月
昭和48年
2月6日　中学校統合を議決。位置は一之瀬（押水）に決まる
7月22日　青少年プール、時小学校プールが完成
8月29日　全町の電話がダイヤル自動化となる
11月11日　町体育協会の主催する第1回町民体育大会開催
12月19日　県営圃場整備起工式
昭和49年
3月　町の木に「ひのき」町の花に「しゃくなげ」が決まる
4月5日　中央公民館が完成
6月3日　四敷国道期成同盟会が建設省へ国道昇格を陳情
7月28日　議会で町総合計画を議決
8月6日　母子健康センターで500人目の赤ちゃん誕生
10月29日　合併20周年記念式。平塚恵、江口夜詩の両氏を名誉町民に。上石津中学校が完成
11月3日　美術協会主催による第1回町美術展開催
12月24日　国土利用計画法施行
昭和50年
3月　町史（史料編）を発刊
4月1日　主要地方道四日市～関ヶ原線が国道365号線（武生～四日市）として昇格
4月7日　上石津中学校が開校
5月12日　ごみの収集事業が始まる
5月19日　牧田小学校が完成
8月9日　上石津大学が開校
9月3日　県茶振興大会が町内で開催
9月8日　国道365号線改修期成同盟会が発足
昭和51年
3月18日　農工法指定第1号として天野製薬株式会社が創業開始
9月8日　17号台風で家屋の浸水、道路や耕地の埋没など推定5億3千万円以上の被害
昭和52年
1月12日　町議会が多良峡トンネル実現を建設省へ陳情
2月15日　西南濃6町による広域営農団地農道整備促進協議会が発足
3月31日　母子健康センターの助産部門廃止。計582人が誕生
5月21日　上石津グリーン・グラウンドが完成
5月　体育推進員制度が発足
9月16日　就業改善センターが完成
昭和53年
4月14日　農村総合整備モデル事業の実施地域に指定される
4月　全快祝、香典返しの廃止を広報会、婦人会が決める
12月1日　町名誉町民の江口夜詩氏が死去
12月8日　町民憲章制定委員会が発足
昭和54年
6月28日　町史（通史編）を発刊
8月1日　町民憲章を制定
9月20日　合併25周年、町制施行10周年記念式。
9月30日　養老郡消防本部上石津消防署庁舎竣工開署式
12月15日　「緑の村」整備事業起工式
　　上鍛冶屋コミュニティセンターが完成
12月22日　「ホンシャクナゲ」「ベニドウダン」が自生する烏帽子岳山頂付近が県自然環境地域に指定される
12月28日　牧田小学校体育館が完成
昭和55年
3月6日　牧田簡易水道改良事業が完成
3月28日　故平塚恵前町長町葬
3月30日　上コミュニティセンターが完成
4月20日　森林総合整備地域として指定をうける
9月27日　第6回県青林祭（上原地内）が開催。上野橋が完成
10月31日　国民年金法改正（拠出年金7月～、福祉年金月分～）
12月14日　上石津第1トンネル起工式

青少年プールが完成（昭和48年7月22日）

台風23号一之瀬川東（小川谷）が氾濫し水田が川に
（昭和46年8月31日）

平塚恵氏名誉町民に
（昭和49年10月29日）

江口夜詩氏名誉町民に
（昭和49年10月29日）

上石津中学校が開校（昭和50年4月7日）

国道365号線昇格　多良バイパスが完成
（昭和50年4月1日）